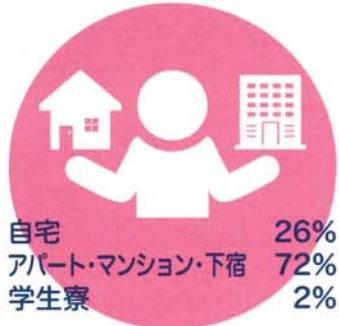




とくぼんと考える徳島大学 授業改善版 vol.2

教育の質 保証支援室

大学の教育改革を進めるための第一歩は、現状を正しく把握することです。徳島大学における学生のデータを活用して授業やカリキュラムの改善につなげていきましょう。



学生の住居



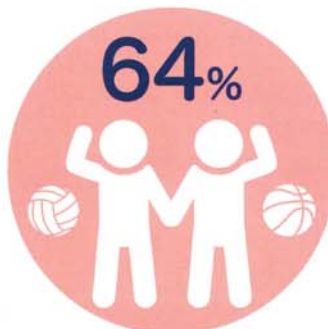
経済的にゆとりがある



奨学金を受給しているか



授業料の減免



学内サークル加入学生



ボランティア活動の経験者



アルバイト



アルバイト従事時間数



アルバイトの収入が5万円未満



アルバイトによる勉学への影響



睡眠時間



学生行事
(新入生歓迎会、大学祭等)



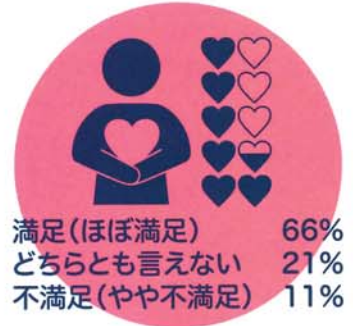
学生生活に潜む危険



学生相談室を利用したことがある



事務室の対応



所属学部の満足度

テーマ 徳大生の学生生活

趣旨 「とくぼんと考える徳島大学」は、教学データを収集・分析することにより、徳島大学の現状を把握し、結果を本学の教育の改善・改革に生かすことを目的としています。

データ情報 28回学生生活実態調査を基に作成(平成29年11月1日から11月10日の間、学部学生全員(5,902人)を対象に、11月1日現在で実施し、3,779人から回答を得た。(回収率64%))

<発行> 令和元年12月1日
 <制作> 徳島大学高等教育研究センター
 教育の質保証支援室
 <お問い合わせ> 088-656-9980(内線:7111)
 E-mail kykikakuk@tokushima-u.ac.jp